



# 風のホールでピアノを弾こう!

## スタインウェイ編【三鷹市民限定】

### コンサート・グランドピアノと625席の風のホールを貸し切り!

大変好評をいただいている風のホールでピアノを弾こう!  
今年も三鷹市民限定枠を実施します。ご応募お待ちしております!

\*市外の方でもお申し込みいただける「スタインウェイ編」は、次号のMARCL+にてご案内予定です。

### 6月4日(水)・5日(木)

**利用時間** \*利用時間等、詳細は入力フォームからご確認ください。

**対象:** 三鷹市民 (在勤・在学含む) \*付き添いの方については、この限りではありません。  
\*ステージ上で演奏される方全員が対象となります。当日身分証明書をご持参ください。

**参加費** 1時間 2,500円

\*追加1人につき500円(追加は5人まで)

**申込締切** 4月13日(日)

\*申込多数の場合は抽選  
\*申込は、お1人様1回のみ

**申込方法**

申込フォームからお申し込みください。▲



**3/18(火)はシステムメンテナンスのため、チケット販売・施設利用申込の業務は休止させていただきます。**

\*インターネット予約もご利用いただけません。

**チケットのお求め方法** 発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

**電話予約** 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

**窓口販売** 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々が休館)

\*美術ギャラリー臨時休館日 3/4(火)~3/7(金)、3/18(火)~3/21(金)、4/10(木)

\*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の5/8(木)は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

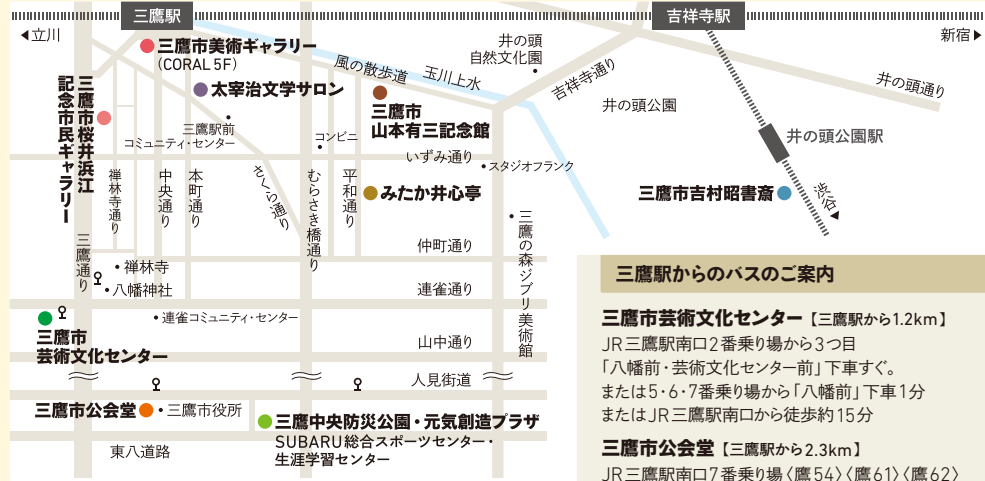
**インターネット予約(要事前登録)** <https://mitaka-art.jp/ticket>

**ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます**

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

\*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。\*振込手数料はお客様のご負担になります。

\*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振込みください。\*お振込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。



### 三鷹駅からのバスのご案内

**三鷹市芸術文化センター**【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。  
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分  
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

**三鷹市公会堂**【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉〈鷹61〉〈鷹62〉から「三鷹市役所前」下車すぐ。

**三鷹中央防災公園・元氣創造プラザ**【三鷹駅から2.6km】

JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉〈鷹61〉〈鷹62〉から「三鷹市役所前」または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

\*JR三鷹駅南口9番乗り場から、みとかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

March 2025

公益財団法人  
三鷹市スポーツと文化財団  
情報誌【マークルプラス】

# MARCL+ 182

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Pick up

公演レポート  
上野耕平×山中惇史×石若 駿 P3  
フライブルク・バロック・オーケストラ  
with クリスティアン・ベザイデンホウト P4  
劇団アンバサンド P7

Music

アリーナ・イブラギモヴァ(ヴァイオリン) P5  
ティボー・ガルシア(ギター) P6  
風のホールでピアノを弾こう! P27

Theater

劇団普通 P11  
CINEMA SPECIAL  
生きがいととも、人生は続く。 P13  
春風亭一之輔 P15  
桃月庵白酒・三遊亭兼好 P15  
柳家さん喬 P16

Art

米谷清和の“ニューヨーク・メモ”展 P18

Literature

春の朗読コンサート / おはなし会 P17  
アフタヌーン・ミニコンサート P17  
山本有三 没後50年「濁流 雑談 近衛文麿」 P18  
太宰治作品朗読会 P19

Sports

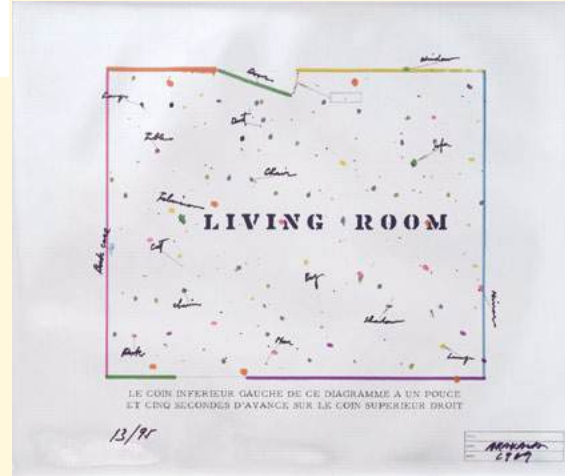
大人のバレーボール教室 P20  
実業団バレーボール選抜優勝大会観戦 P20

Lifelong Learning

令和7年度 三鷹市民大学学習生募集 P21  
花壇サポーター養成講座 P23  
三鷹の古文書を読む(中級) P24  
市民講師としての  
話し方やコミュニケーションを学ぶ P24

Workshop

茶道体験教室 P19



荒川修作《居間》1969年 / 兵庫美立美術館蔵  
© 2025 Reversible Destiny Foundation. Reproduced with permission of the Reversible Destiny Foundation.



三鷹天命反転住宅模型(株)安井建築設計事務所蔵

## 三鷹天命反転中!!

— 荒川修作 + マドリン・ギンズの  
死なないためのエクササイズ

3月22日(土)~5月18日(日)

三鷹市美術ギャラリー Art P1-2

# 三鷹天命反転中!!

— 荒川修作 + マドリン・ギンズの  
死なないためのエクササイズ

3月22日(土) ~ 5月18日(日)

会場 三鷹市美術ギャラリー Tel: 0422-79-0033  
三鷹市下連雀3-35-1 \*JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで)

休館日: 月曜日(5/5は開館)、4/10(木)、5/7(水)

観覧料: 会員 800円 / 一般 1,000円

65歳以上・学生(大・高) 500円 / 中学生以下無料

\*障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1人は無料

\*三鷹天命反転住宅見学会チケットをお持ちの方は本展観覧料(一般)2割引

【主催】三鷹市・(公財)三鷹市スポーツと文化財団

【協力】荒川修作 + マドリン・ギンズ東京事務所(株式会社コーディネジスト)  
Reversible Destiny Foundation  
関西大学環境都市工学部建築学科都市設計研究室

【協賛】関西大学荒川 + ギンズモックアップ研究会



1



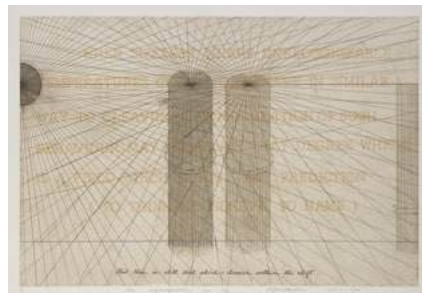
2



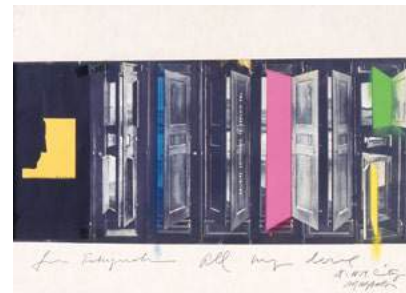
3



4



5



6

- 1: 三鷹天命反転住宅(室内)
- 2: 荒川修作《作品》1960年 / 東京国立近代美術館蔵 / 撮影: 大谷一郎
- 3: 荒川修作《THE DIAGRAM OF BOTTOMLESS No.2》1965年 / 富山県美術館蔵
- 4: 荒川修作 + マドリン・ギンズ《奈義の龍安寺のための習作》1994年 / 奈義町現代美術館蔵
- 5: 荒川修作《意味されたもの あるいは もしもNo.2》1975-76年 / 国立国際美術館蔵
- 6: 荒川修作《THE HISTORY OF SURREALIST PAINTING》1963年頃 / 富山県美術館蔵

© 2005, 2015, 2016, 2024, 2025 Reversible Destiny Foundation. Reproduced with permission of the Reversible Destiny Foundation.

三鷹市を東西に走る通称・東八道路。多くの車  
が利用するこの道路沿いに、ひととき目を惹くカラ  
フルな建物があります。鮮やかな14色の円柱形や立  
方体で構成されたこの建築物は、ニューヨークを拠  
点に活動した荒川修作 + マドリン・ギンズが企画、  
デザインした《三鷹天命反転住宅 In Memory of  
Helen Keller》です。2005年に完成して今年で  
20年目を迎えるこの集合住宅は、現在では三鷹の  
ランドマークの一つとして定着し住居やオフィスとし  
て利用されています。

名古屋で生まれた荒川修作(1936-2010)は、1957  
年「第9回読売アンデパンダン」展へ初出品しアー  
ティストとしての経歴をスタートさせました。ネオ・ダダ  
イズム・オルガナイザーズ設立にも参加しますが早期  
に脱退し、1961年以降は活動の場をニューヨー  
クに移します。ダダの巨匠マルセル・デュシャンとの  
交流を経て、図式絵画(ダイアグラム)を制作。さら  
に当地で出会ったマドリン・ギンズ(1941-2014)と共

に、1963年から「意味のメカニズム」という知覚に関  
する思考実験を行い、世界的な評価を確立します。  
荒川は、幼少期から人間の死に対する強い恐れ  
と生命への関心を抱き、生涯を通してこのテーマに  
向き合いました。天命(宿命)に従う生き方から脱し、  
与えられた世界から自由になることを目指して、カ  
ンヴァスからインスタレーション、建築へと活動の場  
を拡大していきます。後年には自らを「コーディネジ  
スト(Coordinologist)」と称し、芸術・哲学・科学の  
総合と、その実践を目指すものとして、天命反転都市  
という社会実験の実現にむけて活動しました。

本展では、《三鷹天命反転住宅 In Memory of  
Helen Keller》にいたるまでの、荒川 + ギンズの  
活動の軌跡を振り返るとともに、なぜ、どのよう  
にして三鷹の地にこの住宅が誕生したのか——を紐解  
いていきます。荒川 + ギンズが挑んだ数々のプロジェ  
クトは、彼等が没した後も、私たちに新たな世界へ  
の視点を示してくれるのではないのでしょうか。

## 企画展関連トークイベント

### 鼎談 三鷹天命反転住宅ができるまでとその後

4月6日(日) 14:00-15:30

登壇者 佐野吉彦(建築家 / 株式会社安井建築設計事務所代表取締役社長 CEO)

辻 真悟(建築家 / 株式会社CHIASMA FACTORY代表取締役)

本間桃世(荒川修作 + マドリン・ギンズ東京事務所、Reversible Destiny Foundation ディレクター)

### 講演会

#### 荒川修作のロードマップ:

#### ネオ・ダダ → 「意味のメカニズム」 → 三鷹天命反転住宅

4月12日(土) 14:00-15:30 講師 塚原 史(早稲田大学名誉教授)

定員: 各回 50人 参加費: 無料 会場 三鷹ネットワーク大学(三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階)

申込方法 三鷹市美術ギャラリー(0422-79-0033)へ電話予約 \*先着順

共催: 三鷹ネットワーク大学



© Junta Shirai

公演レポート **上野耕平 × 山中惇史 × 石若 駿**

サクソフォンの上野耕平、ピアノの山中惇史、パーカッションの石若 駿。1990年代前半に生まれ、東京藝術大学在学中からお互いの才能をリスペクトし合う彼らは、今や日本の音楽シーンの最前線で活躍する存在となっています。そんな彼らが一堂に会するコンサートを昨年2024年12月21日(土)に三鷹市芸術文化センター 風のホールにて開催しました。



© Junta Shirai

前半1曲目はバッハの「G線上のアリア」。豊かな音色で高らかに歌うサクソフォンと、優しく薫り高く紡がれるピアノのサウンドが溶け合い、会場を包み込みました。続いて演奏されたのは、山中惇史作曲の「SAKURA」です。ピアノとヴィブラフォンの対話が静かに熱く、即興演奏のように繰り広げられました。3曲目はモーツァルト作曲、シンプルで愛らしい音の並びが魅力の「デュポールのメヌエットによる9つの変奏曲」。前半最後の楽曲は、藤倉大作曲の「プエノウエノ」。ソプラノ・サクソフォンの多彩な音色と和太鼓の複雑なリズムの絡み合い、互いの間合いを見つめて音を合わせる瞬間の連続がエキサイティングな快演でした。

休憩を挟み、後半はいよいよ三人そろっての演奏です。1曲目は今回のためにイントロダクションを新たに書き加えたという、石若 駿作曲の「playgroundz」。

石若さんの柔軟な身体の動きから繰り出されるグルーブに乗って、サクソフォン、ピアノが絡み合うスリリングなセッション! ジャズ・クラブのような雰囲気も。最後に据えられた吉松隆作曲「サイバーバード協奏曲」では、アルト・サクソフォンの豊潤な音色に導かれてクライマックスへと突き進むにつれ、客席がさらに熱を帯びていきました。アンコールは、坂東祐大作曲の「Voices (weather report ver.)」。彼らが実際に演奏に携わった、テレビ朝日「報道ステーション」お天気コーナーの音楽です。晴れ渡る青空のようなこの曲をもってコンサートは締めくくられました。

三者それぞれの卓越した音楽性が縦横無尽に発揮され、満席の会場が大いに沸いた一夜となりました。

© Junta Shirai



© Junta Shirai



Pick up

**フライブルク・バロック・オーケストラ  
with クリスティアン・ベザイデンホウト**

フライブルク・バロック・オーケストラの首席客演監督でフォルテピアノ奏者のクリスティアン・ベザイデンホウトさんからメッセージをお寄せいただきました。

この場をお借りして、フライブルク・バロック・オーケストラ、芸術監督のゴット・フリート・フォン・デア・ゴルツに代わり、4月6日に三鷹で演奏することを大変心待ちにしているとお伝えしたいと思います。

今回のプログラムは、(ともに若きモーツァルトに多大な影響を与えた)ハイドンとヨハン・クリスティアン・バッハの交響曲、そしてモーツァルトのおそらく最も愛されているピアノ協奏曲2曲、有名な「ジュナミ(ジュノム)」第9番変ホ長調K.271、そして第17番ト長調K.453を取り上げる特別なものとなっています。

モーツァルトの時代の楽器(またはその復元楽器)で演奏するフライブルク・バロック・オーケストラは、このレパートリーにおいて紛れもなく比類なき存在と言えるでしょう。彼らは息を呑むほどの情熱、興奮、そして音楽への真の献身をもって演奏します。友人のゴットフリート・フォン・デア・ゴルツの熟練した導きのもと、彼らと共にモーツァルトのピアノ協奏曲を演奏することは私にとって最高の喜びであり、まさにこの一年のハイライトです。フォルテピアノが弦楽器の豊潤なサウンドのみならず、鮮明に特徴づけられた管楽器の「声」と溶け合うさまは、モーツァルトが楽器の響きの達人であることを明らかにします。

三鷹市芸術文化センターでの私たちのコンサートにぜひお越しく下さい。開館30周年の幕開けをともにお祝いしましょう。この彩り豊かなプログラムを皆さまと分かちあうことを大変光栄に思っております。近いうちに会場でお目にかかれそうですよ!

2025年1月ロンドンにて クリスティアン・ベザイデンホウト



クリスティアン・ベザイデンホウト (ヴァイオリン)

© Marco Borggreve



© Roger Lleixà



© Bertrand Schmitt

チケット好評発売中

**フライブルク・バロック・オーケストラ  
with クリスティアン・ベザイデンホウト**

**4月6日(日) 14:00開演**

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員 S席 6,750円・A席 5,850円 / 一般 S席 7,500円・A席 6,500円

0-70 (70歳以上/A席限定) 5,850円 / U-23 (23歳以下/A席限定) 4,000円

\*U-23の中学生以上の方および0-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書の提示をお願いいたします。

♪曲目 モーツァルト: ピアノ協奏曲第17番 ト長調 K.453

ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271「ジュナミ」(ジュノム) ほか



フライブルク・バロック・オーケストラ (管弦楽)

©Foppe Schut



後援: ゲーテ・インスティテュート

# アリーナ・イブラギモヴァ

## 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

### ～オール・バッハ・プログラム～

“音楽の神ミューズに愛されたヴァイオリニスト”の  
全身全霊を込めたバッハ

9月13日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員4月22日(火) / 一般4月24日(木)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員S席4,500円・A席3,600円

一般S席5,000円・A席4,000円

O-70(70歳以上/A席限定) 3,600円

U-23(23歳以下/A席限定) 3,000円

\*U-23の中学生以上の方および0-70ご利用の方は、  
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

アリーナ・イブラギモヴァ

(ヴァイオリン)

©Joss McKinley

#### ♪曲目

J.S. バッハ:

無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 ロ短調 BWV1002

無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 BWV1003

無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 ニ短調 BWV1004

バロック音楽から委嘱新作を含む現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、ピリオド楽器とモダン楽器の両方で演奏するヴァイオリニスト、アリーナ・イブラギモヴァ。彼女は、ソロ作品と室内楽で定期的にパートナーを組むピアニスト、セドリック・ティベルギアンとのデュオで、2017年10月と2024年11月に風のホールに登場しました。

今回お贈りするの、待望の無伴奏リサイタル。ヴァイオリニストにとって永遠のバイブルのような音楽と言われる、ヨハン・ゼバスティアン・バッハの「無伴奏ヴァイオリン・ソナタとパルティータ」全6曲から無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番、「シャコンヌ」を終楽章に持つ同第2番、無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番の3作品を演奏します。モダン楽器を用いながら、ピリオド楽器の演奏を通じて得られた奏法(曲が作られた当時の解釈法や演奏法)が絶妙に

溶け込んだ彼女の繊細かつ大胆なバッハへのアプローチは、これまでも内外の聴衆を魅了してきました。なかでも2015年BBCプロムスで2夜にわたって行われたバッハ無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータの全曲演奏は伝説のコンサートとして日本でも知られており、英ガーディアン紙に「イブラギモヴァの演奏の臨場感と誠実さには、演奏家と聴衆の間に存在するいかなる距離感をも打ち破る興味深い能力が備わっている」と評価され、彼女の名声をさらに高めました。

イブラギモヴァがヴァイオリン一本で描く壮大で果てしなく深いバッハの宇宙を、彼女ならではの強靱でしなやかな美しさ、繊細な美しさをたたえた音楽、鮮烈な音色を国内有数の音響で定評のある風のホールでたっぷり味わっていただく絶好の機会。どうぞご期待ください。



ティボー・ガルシア  
(ギター)

# ティボー・ガルシア

## ギター・リサイタル

世界が認め、賞賛する  
若手クラシック・ギタリストの最高峰が紡ぐ  
潤いあふれる流麗な調べ

10月5日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員4月22日(火) / 一般4月24日(木)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員S席4,500円・A席3,600円

一般S席5,000円・A席4,000円

O-70(70歳以上/A席限定) 3,600円

U-23(23歳以下/A席限定) 3,000円

\*U-23の中学生以上の方および0-70ご利用の方は、  
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

#### ♪曲目

J.S. バッハ: 無伴奏チェロ組曲 第6番  
ニ長調 BWV1012

マレ: アメリカの女  
～ヴィオール曲集第4巻「異国趣味の組曲」より

A. バリオス=マンゴレ: 大聖堂

\*\*\*

M. ロペス=キローガ: フランシスコ・アレグレ

アルベニス: コルドバ、朱色の塔

M. ロペス=キローガ: タトゥー

アルベニス: マラゲーニャ、グラナダ、アストゥリアス

©Warner Classics photo by Simon Fowler

フランス・トゥールーズ出身、スペインの血を引く若き天才ギタリスト、ティボー・ガルシアは難関として知られるGFA国際ギター・コンクール(アメリカ)をはじめ、21歳までに各地の国際コンクールを6度受け、すべて優勝という実績を挙げた稀有な存在。日本映画「マチネの終わりに」に出演したことも知られており、風のホールには2023年6月以来、2度目の登場です。演奏技術と音楽性の高さ、音色の美しさを内包するきらめく才能を賞賛し、心の琴線に触れる音楽に魅了された聴衆が続出、いまやその人気は日本でもうなぎ登りです。

リサイタル前半は、ドイツとフランスのバロック音楽の粋を感じさせる2曲から始まります。J.S. バッハの無伴奏チェロ組曲第6番、ルイ14世の宮廷で活躍

したマラン・マレのヴィオール曲集からの1曲に続いて、ティボー・ガルシアの「名刺代わり」とも言えるバリオス=マンゴレの「大聖堂」をお贈りします。後半は、ガルシアが得意とするスペインの作品、特にセビーリャやグラナダなどアンダルシア地方の音楽にゆかりのある作品が並びます。前回の公演でも演奏し好評を博したアルベニスの作品に加え、フラメンコの影響を受けた情熱的なスペイン歌謡、コブラの代表的な作曲家マヌエル・ロペス=キローガの作品を組み合わせています。今回も類まれな選曲センスが光るプログラムに期待が高まります。

今季、都内で行われる彼のリサイタルは、三鷹公演のみです。新時代の旗手が紡ぐ繊細で豊かな美音とホールの響きとの共鳴をたっぷりご堪能ください。

普通の人々の、いつも通りの何気ない日常が、いつしかほんの少し、ほんの少し  
 やがてそのズレが、馬鹿馬鹿しいほど捻じ曲がって大騒動を引き起こす、  
 ずつズレ始め、  
 ダイナミックな舞台!



# 劇団アンパサンド 『遠巻きに見てる』

作・演出 安藤 奎  
 出演 岩本えり、永井若葉、  
 重岡 漢、西出 結、奥田洋平



劇団アンパサンド

こんにちは。  
 劇団アンパサンドの安藤です。  
 三鷹での公演が決まった夜、こんな夢を見ました。  
 ある温泉地に、一頭の賢いロバがいます。  
 そのロバの特技は、蟻地獄に入って蟻を食べることです。  
 ですが、その日は蟻地獄に入っても一向に蟻を食べようとはしません。  
 ただ、「ウーマイ、ウーマイ」と鳴き続けているのです。  
 周りの人々は笑っています。「食べてもいないのにウーマイだって」  
 すると突然、その場にいた女子高生が叫びました。  
 「怖い! その言葉、スペイン語で『助けて』って意味だよ!」  
 その瞬間、私の背筋は凍りつき、心臓が跳ねる思いがしました。  
 しかし、「ウーマイ」と鳴き続けるロバを目の前にして、  
 私はただ、遠巻きに見ていることしかできなかったのです。

『歩かなくても棒に当たる』  
 2024年8月 / 新宿シアタートップス  
 撮影: 前澤秀登



『歩かなくても棒に当たる』  
 2024年8月 / 新宿シアタートップス  
 撮影: 前澤秀登

### 【劇団プロフィール】

2016年、安藤 奎(劇作家・演出家・俳優)が旗揚げした演劇団体。  
 2021年、深見由真(俳優)、菅原 雪(俳優)が加入。  
 茶の間やオフィスから始まる日常が、少しずつズレていき、いつの間  
 にかとんでもない世界になってしまうという作風が特徴。2023年、  
 MITAKA "Next" Selection 24thに選出。同年、「地上の骨」で  
 岸田國士戯曲賞最終候補にノミネート。2024年、ユーロライブ主催  
 テアトロコントvol.67に出演。  
 HP: <https://gekidanampersand.wixsite.com/mysite>  
 X(旧Twitter): @gekidanampersan

### 公演に寄せて、作・演出の安藤 奎さんからのメッセージ



私は今日、ウスターソースとオイスターソースが別物だということを初めて知りました。  
 そのことは本当に私を驚かせました。ウスターソースはオイスターソースが訛ったもの  
 だと思っていたのです。訛ったか、もしくは、オイスターソースという名称を誰かが特許  
 取ってしまって使えなくなったから、仕方なくそれっぽいウスターソースと名乗って  
 いるのだと思っていました。チュロスとチュリトスの違いみたいなことです。ティッシュと  
 ティシューの違いみたいなことでもあります。なので、私は今まで、料理のレシピに  
 オイスターソースと書いてあったら、全部ウスターソースを使っていたのです。だからか  
 と、今までの、すべての、不可解なことが解明したような気がしました。そういった  
 些細なことから、世界が一変するというような物語を作ろうと思います。

4月18日(金)~27日(日) 全13公演

|       | 4/18<br>(金) | 19<br>(土) | 20<br>(日) | 21<br>(月) | 22<br>(火) | 23<br>(水) | 24<br>(木) | 25<br>(金) | 26<br>(土) | 27<br>(日) |
|-------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 14:00 |             | ★(託)      | ★         |           |           | ●         |           | ●         | ●         | ●         |
| 18:30 |             | ★         |           | 休演        |           |           |           |           |           |           |
| 19:30 | ★           |           |           |           | ★         | ●         | ●         | ●         |           |           |

チケット  
発売中

★…早期公演割引 【託】…託児サービス  
**全席自由** (日時指定・整理番号付き) **託児あり**  
 【会員】前売3,000円・当日3,500円 \*4/19(土) 14:00の回のみ  
 【一般】前売3,500円・当日4,000円  
 【U-25】前売・当日とも3,000円(当日身分証拝見)  
 【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証拝見)  
 ★早期公演割引は、すべて300円引き \*未就学児は入場できません。  
 \*「U-25」および「高校生以下」は、いずれも公演日時点



かながわ短編演劇アワード『それどころじゃない』  
 2021年3月 / KAAI 神奈川芸術劇場 大スタジオ  
 撮影: 松下哲也

『地上の骨』  
 2023年9月 / 三鷹市芸術文化センター 星のホール

劇団アンパサンドの過去の公演のご紹介は、次のページ →

ピックアップ

演劇

8 芸術文化センター 星のホール

# 劇団アンパサンド 過去の作品紹介

かながわ短編演劇アワード  
『それどころじゃない』  
2021年3月  
KAAT 神奈川芸術劇場 大スタジオ  
撮影：松下哲也

## 『それどころじゃない』

かながわ短編演劇アワード参加作品 / 2021年3月  
KAAT 神奈川芸術劇場 大スタジオ

### 公演時の思い出や、作品作りのきっかけ

この公演は、アンパサンドの作品の中で唯一、実話をもとにしたお話です。子どもの頃、父がイオンモールで首の長い女の霊に憑りつかれた時のことが記憶に残っていて、そのことを演劇にしたいと思って書きました。私と母がイオンモールに買い物に行き、父は人混みが苦手なので車の中で待っていたら、入口から背の高い女の人が出てきました。やけに背が高い人だなあとぼんやり思っていましたら、その人は父に近づいてくるのです。そして気がきました。背が高いんじゃない、首が長いんだ。父はよくどこかに出かけるたび、憑りつかれて帰って来たのですが、そのたびに母は「もう～やめてよ～」とうんざりしていたものでした。私たち家族にとっては日常ですが、傍から見たら変に見えるだろうという、家族という集団のおかしさが詰まった作品となっております。

### 『それどころじゃない』あらすじ

共働きの若い夫婦。妻は出勤準備に追われているが、夫はコタツから顔だけ出して横になったまま。「何してんの、遅れるよ」「体が思うように動かないんだよ」。呆れた妻がコタツに手を突っ込んで夫の足を引っ張ると、なんと夫の首がどんどん伸びる。呆然とする妻、何がどうなっているのか分からない夫。妻は足を引っ張り続け、夫は首がどんどん伸びる。「何が、何がどうなってるの?」。首が伸びていることに気付けぬ夫の悲痛な叫びが響き渡る部屋。やがて、果てなく伸びる夫の首を前にして、妻は…。

### 公演時の思い出や、作品作りのきっかけ

2024年はホラーにはまっています、1年で短編を含めると4本の演劇作品を書いたのですが、4本ともホラーになりました。次はホラーじゃないのを書こうって思ったりしたのですが、始まりは普通でもどどんホラーになっていきました。なんだかいろんなものに怯えていた私の気持ちがホラーとして具現化されたのでしょうか。ホラーを書くと、自分が今何が一番恐怖を感じているのが浮き彫りになります。無意識のうちに恐れているものが表われるのです。この作品で具現化されたのは、神がいなかったらどうしようという恐怖でした。どこかで神がいると思っているから生きてこれたのですが、もし神がいなかったら、どこに行けばいいのかかわからない。私たちはどこに向かっていくのでしょうか。

『歩かなくても棒に当たる』  
2024年8月  
新宿シアタートップス  
撮影：前澤秀登



## 『歩かなくても棒に当たる』

2024年8月 / 新宿シアタートップス

### 『歩かなくても棒に当たる』あらすじ

とあるマンションのゴミ集積所。ゴミ出しのタイムリミットは午前8時。しかし、今日も今日とて、8時を過ぎてからゴミを捨てに来る不届き者が、ちらほら。「他にもゴミがある! まだ収集車が来ないかも! セーフ!」。そんな彼女たちの脳裏をよぎるのは、『時間厳守!』と毎朝集積所を見張り続け、収集車が来ようが来まいが、8時を過ぎたゴミ出しを絶対に許さなかったサナエさんのこと。そのサナエさんが不慮の事故で亡くなってから1年、ルールが乱れまくるゴミ集積所に、ついに天から怒りのサナエさんが降臨する!

今回は、劇団主宰であり、脚本・演出・出演も務める安藤奎(あんどう けい)さんに、過去作品の上演時の思い出や、作品作りのきっかけなどを教えていただきました。

## 『地上の骨』

MITAKA "Next" Selection 24th 参加作品  
2023年9月 / 三鷹市芸術文化センター 星のホール



### 公演時の思い出や、作品作りのきっかけ

失われていく人情を形に残したいと思って書き始めた作品です。今、世の中は人情が失われています。お隣さんへのお裾分け、店員さんとの会話、会社でのコミュニケーション。バスを待ってる子どもに「乗ってく?」なんて声をかけることはできません。人情は迷惑と化しているのです。余計な一言を言ってしまくらいいなら喋らないほうがいいのです。人が人に興味があることが前提だった世界ではなくなっています。この作品では、お腹から黒い布が出てきて、その布に入っていくことで人間の肉体が消え、魚になっていきます。みんなで一生懸命布を縫いました。出演者のみんなの協力がなかったらできない作品でした。ぬるぬると液体が滴る安河内さんの手を、ミヤビが躊躇いながらも握るシーンが私は好きです。

### 『地上の骨』あらすじ

とあるオフィス。忙しい人もいれば、忙しくない人もいる。バリバリ仕事をこなしている人もいれば、永遠に同じ仕事をしているのではという人もいる。やがて、おそらくそんなに仕事に邁進しないタイプの男が、同僚たちに魚の佃煮を振る舞い始める。「すごく美味しいんだから!」と好みの押し売りをする男と、「すごくおいしそうですよね!」と調子を合わせながらも気が進まない者たちの無意味な攻防戦の果てに、結局、オフィスにいた全員が魚の佃煮を口にします。するとやがて、皆の体に震えが走り始め、いつしか全員が魚に…。

柔らかそうな言葉の突端が、穏やかそうな笑顔の端々が、  
淡々と過ぎ行く日々を漣のごとく溶かしていく、家族の肖像。

# 劇団普通『秘密』

作・演出 石黒麻衣

出演 用松 亮、安川まり、坂倉なつこ(青年団)、泉 拓磨、  
吉田 庸(青年団)、渡辺裕也、川口雅子、青柳美希、石黒麻衣

5月30日(金)～6月8日(日) 全12公演

チケット発売日 会員 4月10日(木) / 一般 4月11日(金)

|       | 5/30<br>(金) | 31<br>(土) | 6/1<br>(日) | 2<br>(月) | 3<br>(火) | 4<br>(水) | 5<br>(木) | 6<br>(金) | 7<br>(土) | 8<br>(日) |
|-------|-------------|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 14:00 |             | ●【託】      | ●          | 休演       |          | ●        | ●        |          | ●        | ●        |
| 18:30 |             | ★         |            |          |          |          |          |          | ●        | ●        |
| 19:30 | ★           |           |            |          | ★        | ●        |          | ●        |          |          |

★…早期夜公演割引 【託】…託児サービス

全席自由 (日時指定・整理番号付き)

託児あり \*5/31(土) 14:00の回のみ

【会員】前売3,000円・当日3,300円

【一般】前売3,500円・当日3,800円

【U-22】前売・当日とも2,500円(当日身分証拝見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証拝見)

★早期夜公演割引の回は、すべて300円引き

\*「U-22」および「高校生以下」は、いずれも公演日時点

\*未就学児は入場できません。

『秘密』  
2022年4月 / 王子小劇場  
撮影：福島健太

## あらすじ

老いた父、老いた母、そして私。

ある地方の老夫婦の暮らす一軒家で、少し前から、  
普段は見かけぬ娘が生活をしている。いつもは  
老夫婦の妻が運転する車は車庫に入れられたまま、  
娘は徒歩でスーパーに買い物に出かけ、時々家の  
前にタクシーが停まり、娘と年老いた父親が乗り  
込んでどこかへ出かけていく。伸びた庭の草を娘が  
むしっている。

地方の何の変哲もない小さな家庭を舞台に、そこに  
生活する者の埋もれそうな小さな声を聞く。全編  
茨城弁で紡ぐ家族の物語。

『秘密』  
2022年4月 / 王子小劇場 / 撮影：福島健太



『秘密』  
2022年4月 / 王子小劇場  
撮影：福島健太

## 【劇団プロフィール】

石黒麻衣(劇作家・演出家・俳優)主宰の団体。  
2013年旗揚げ。家族やきょうだい、友人のような  
身近な人々の日常を独自の緊張感とリアリティを追求  
した会話で描く。近年は、出身地の茨城弁による  
全編方言芝居を主に上演している。2020年9月  
には、豊岡演劇祭2020フリンジに参加。2021年  
には、MITAKA“Next” Selection 22ndに選出。  
2022年には、ユロススペース主催のテアトロコン  
トに出演。佐藤佐吉賞2022にて『秘密』が最優秀  
脚本賞を受賞。

HP: <http://gekidan-futsu.com>  
X(旧Twitter): @gekidan\_futsu

## 今回の公演に寄せて、石黒麻衣さんからのメッセージ



撮影：福島健太

この作品は、コロナ禍の日常での出来事を描いたものであり、コロナ禍の只中で  
初演を上演いたしました。普段過ごしている日常が、変わらずずっと続くものでは  
なく、いかに頼りなく不確かで、はかないものの上に成り立っていたかを今でも  
よく考えます。生活とはすべて、そういうものなのかもしれません。少しだけ  
状況が落ち着いた今、この作品をより俯瞰して描けるような気がしております。  
薄れつつある記憶と、確かにそこにあった市井の人々の生活を丁寧に思い返し  
記録する気持ちで、この作品と向き合うことが出来ればと思っています。

『秘密』  
2022年4月  
王子小劇場  
撮影：福島健太



『秘密』  
2022年4月  
王子小劇場  
撮影：福島健太

『人生フルーツ』



©東海テレビ放送

『君を思い、バスに乗る』



©Last Bus Ltd 2021

『陽だまりハウスでマラソンを』



©2013 Neue Schönhauser Filmproduktion, Universum Film, ARRI Film &amp; TV

## CINEMA SPECIAL

## 生きがいととも、人生は続く。

## ～歳を重ね、それぞれに輝く、映画特集～

『イーデイ、83歳 はじめての山登り』



©2017 Cape Wrath Films Ltd.

『チア・アップ!』



©2019 POMS PICTURES LLC All Rights Reserved

『土を喰らう十二ヵ月』



©2022土を喰らう十二ヵ月 制作委員会

## ラインナップ

| 上映日              | 作品名                 | 年数   | 分数  | チケット発売日                        |
|------------------|---------------------|------|-----|--------------------------------|
| 2025年<br>5/24(土) | 『人生フルーツ』            | 2016 | 91  | 2025年 会員 3/27(木)<br>一般 3/28(金) |
| 7/26(土)          | 『君を思い、バスに乗る』        | 2021 | 86  | 会員 5/22(木)<br>一般 5/23(金)       |
| 9/27(土)          | 『陽だまりハウスでマラソンを』     | 2013 | 115 | 会員 7/24(木)<br>一般 7/25(金)       |
| 11/29(土)         | 『イーデイ、83歳 はじめての山登り』 | 2017 | 102 | 会員 9/25(木)<br>一般 9/26(金)       |
| 2026年<br>1/24(土) | 『チア・アップ!』           | 2019 | 91  | 会員 11/27(木)<br>一般 11/28(金)     |
| 3/21(土)          | 『土を喰らう十二ヵ月』         | 2022 | 111 | 2026年 会員 1/22(木)<br>一般 1/23(金) |

年月を経た先に訪れた、新たな輝き。  
あの頃と変わらぬまま心に灯り続ける、永遠の情熱。  
人はいつだって、  
そして何度でも、スタートラインに立てる。

年齢に捉われることなく、  
それぞれの人生の、それぞれの生きがいととも、  
輝きながら生きている人たちが主人公の、映画を集めました。  
誰しにも訪れる人生の後半戦に、力が湧いてくる時間を、  
劇場でお過ごください。

『陽だまりハウスでマラソンを』  
©2013 Neue Schönhauser Filmproduktion,  
Universum Film, ARRI Film & TV

『君を思い、バスに乗る』 ©Last Bus Ltd 2021

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。  
会員 450円 / 一般 500円 / 学生 400円 (当日学生証拝見)

協力: 合同会社東風、東海テレビ放送、株式会社LDH pictures、  
ニューセレクト株式会社、アットエンタテインメント株式会社、  
株式会社クロックワークス、日活株式会社

5月24日(土) 午前の部 11:00-12:31 / 午後の部 14:00-15:31 【完全入替制】

チケット発売日 会員 3月27日(木) / 一般 3月28日(金)

丁寧に育まれた果実のように温かな、ある老夫婦の第二の青春。

## 『人生フルーツ』

## Life is Fruity

(2016年/日本/91分/16:9/DCP/東海テレビ放送)

監督: 伏原健之 出演: 津端修一、津端英子  
ナレーション: 樹木希林

「家は、暮らしの宝箱でなくてはいけない」。建築界のモダニズムの巨匠ル・コルビュジエの言葉をそのまま形にしたような日々を過ごす、90歳の建築家・津端修一とその妻・英子。若き頃、修一自らが手がけた愛知県春日井市のニュータウンにある一軒の平屋で、二人は細やかな気遣いと工夫に満ちた暮らしを営んでいる。修一は自然との共生を大切にし、英子と共に野菜や果実を育て、「本当の豊かさ」を追い求め続ける。淡々と流れる二人の暮らしの中から、セカンドライフの在り方が静かに語られていく、珠玉のドキュメンタリー。



©東海テレビ放送



しゅんぷうてい いちのすけ

# 春風亭一之輔 独演会

口跡鮮やかでよどみなない、力強い語り口で観客を魅了していく、春風亭一之輔。他の追随を許さぬ人気と実力の一之輔師匠の落語を、たっぷりのご堪能ください。

**5月18日(日) 14:00開演** **出演** 春風亭一之輔 ほか

**チケット発売日** 会員4月5日(土) / 一般4月9日(水)

**全席指定** **託児あり** \*未就学児は入場できません。

会員3,150円 / 一般3,500円 / 高校生以下1,000円

**お1人様 4枚まで** 同一のお客様が**4枚まで**のご購入は可能ですが、5枚以上は購入できませんのでご了承ください。

押しも押しも推しめせぬ、高座の雄  
口跡鮮やか、春風亭一之輔



撮影:キッチンミノル

とうげつあん はくしゅ

# 桃月庵白酒

さんゆうてい けんこう

# 三遊亭兼好 二人会



桃月庵白酒

三遊亭兼好

撮影:橋本二

ますます冴えわたる実力派の二人が、今年も三鷹で競演です。力みのない語り口と、癖になる毒で魅了する桃月庵白酒と、どんな噺も鮮やかに語り、観客の心を掴んでいく三遊亭兼好。まさに脂の乗り切った二人の高座を、どうぞお楽しみください!

**6月14日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演**

**チケット発売日** 会員4月20日(日) / 一般4月23日(水)

**全席指定** 各回 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

**出演** 桃月庵白酒、三遊亭兼好 ほか  
(お囃子) 恩田えり社中

**託児あり** 昼の部 14:00の回のみ

\*昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

\*未就学児は入場できません。

粋な語り口、実力派  
爆笑渦巻く、白酒兼好

お互いの似顔絵について

## 白酒師匠が描いた兼好師匠の似顔絵について

### ● 桃月庵白酒より

我ながら上手く描けたなと思っております。特に目ですね。キラキラしてながら明日のほうを見ている感じが絶妙です。未来を見据えているのか、現実目目を背けているのか…。もう一度描けといわれても無理です!

### ● 三遊亭兼好より

白酒師匠は生まれながらの批評家だ。時に「毒舌」と言われるが、言われた方はそれが的確なので苦笑するしかない。師匠が描いた自分の似顔絵を見ると、ちょっとズルい私の姿が透けて見える。苦笑いするしかない。

## 兼好師匠が描いた白酒師匠の似顔絵について

### ● 三遊亭兼好より

白酒師匠の似顔絵を描いていると幸せになる。目が可愛い。眉の下がりが具合が絶妙だ。鼻と頭の形が愛らしい。いかにもいたずらそうな口、食べなくなるほっぺ。さあ、皆も白酒師匠の似顔絵を描いて幸せになろう。

### ● 桃月庵白酒より

兼好さんが多才な方なのは、絵をみれば分かります。加えて頭がイイということも絵に表れております。とりえず可愛いめに描いておけば文句は言われなからうという計算…いや心配りが嬉しいですね。



三遊亭兼好  
(イラスト画:桃月庵白酒)



桃月庵白酒  
(イラスト画:三遊亭兼好)

やなぎやさんきょう

# 柳家さん喬 独演会

柔らかく、そして力強い、まさに柳のごとくしなやかな語り口。幾重にも笑いが連なる滑稽噺から、ふと涙を誘う人情噺まで、さん喬師匠の円熟の語りを、たっぷりと味わってください。

**6月28日(土) 14:00開演** **託児あり**

**チケット発売日** 会員4月20日(日) / 一般4月23日(水)

**全席指定** 会員2,700円 / 一般3,000円  
高校生以下1,000円

\*未就学児は入場できません。

**出演** 柳家さん喬、ストレート松浦 (ジャグリング)、柳家やなぎ、柳家小さち (お囃子) 松尾あさ社中



ストレート松浦



撮影:山田雅子

笑って泣いて、寄席の華  
聴かせる語り口、柳家さん喬

## 独演会に寄せて 柳家さん喬

落語を噺と言います、昔は咄と書いたようです。落ちる語り、新しい口、口から出る、それぞれうがった字だと思う。師匠五代目柳家小さんがよく「噺家は世間話しが出来れば一人前だ!」と言っていました。これは酒を飲んで、「あーだ! こーだ!」とか言う事ではない、芸の上での事! 落語を語る時それが世間話しをする様に演じる事が出来れば一人前という事だと思う。お客様が「そんな事があったんだ」と気負わずに聴いてくださるそんな芸が出来れば、お客様も、疲れが取れて、ホッとできるのではないかと思います。ですがなかなかそう演じられない、自分の思いを無理に押し込んだりすると、お客様もそれを感じ疲れてしまう事もある。世間話しはそんな感情を聴く側がそれとなく感じるものだと思う。私はまだ半人前! 世間話しにはほど遠い、早く世間話しができる様になりたいと思うが、できないんですよこれが!



**額面を超える金額でのチケット転売を禁止いたします**

オークションやインターネットサイト、金券ショップ等における、額面を超える金額でのチケット転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

|           |  |  |                           |
|-----------|--|--|---------------------------|
| <b>予告</b> | ● 古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会                             | 7月12日(土) 14:00                         | 三鷹市芸術文化センター 星のホール         |
|           | 次号『MARCL+183』<br>(5月発行予定)<br>にて発売予定の<br>主な落語公演 |  |                           |
|           | ● 春風亭一之輔のこども寄席                                 | 7月13日(日) 未就学児の回 11:00<br>小学生以上の回 14:00 | 三鷹市芸術文化センター 星のホール         |
|           | ● 桂宮治 独演会                                      | 7月27日(日) 14:00                         | 三鷹市芸術文化センター 星のホール         |
|           | ● 柳家喬太郎 みたか勉強会                                 | 8月2日(土) 14:00 / 18:00                  | 三鷹市芸術文化センター 星のホール         |
|           | ● 立川志らく 独演会                                    | 8月23日(土) 14:00                         | 三鷹市芸術文化センター 星のホール<br>(ほか) |



野田香苗 (朗読)



中村華子 (笙)

## 三鷹市山本有三記念館 春の朗読コンサート

風薫る5月、朗読と楽器が織りなすハーモニーをお楽しみください。

**5月9日(金)・10日(土) 各回 18:00-19:30 (全2回公演)**

**会場** 三鷹市山本有三記念館 1階展示室

**【定員】**各回35人 **【参加費】**300円(入館料)

**申込締切** 4月16日(水) \*往復はがきは消印有効

**申込方法** 往復はがきまたは入力フォームからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「朗読コンサート係」宛てにお送りください。  
往信はがきに、①希望する公演日、②参加者氏名(2人まで)、  
③代表者の住所・電話番号、④何を見て申し込んだかを、  
返信はがきに宛先をご記入ください。

\*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

\*申込多数の場合は抽選(抽選結果は、当落にかかわらず4/24(木)までにご連絡します。)



▲申込フォーム

## おはなし会

おとぎ話に出てくるような洋館の中で、  
おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

**第69回 4月12日(土)、第70回 5月10日(土)**

**各回 14:00-14:30 会場** 三鷹市山本有三記念館 1階展示室

**【対象】**未就学児から小学1年生程度 \*申込不要、直接ご来館ください。

**【参加費】**無料 \*未就学のお子さまは、保護者同伴でお越しください。\*同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。

**【内容】**絵本の読み聞かせ、紙芝居など **【語り手】**おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆さま)



## アフタヌーン・ミニコンサート

大正末期の洋館で、  
MJO有志たちの奏でる鮮やかな音色をお楽しみください。

**4月20日(日) 15:00-15:45**

**会場** 三鷹市山本有三記念館 1階展示室

**出演** みたかジュニア・オーケストラ(MJO)有志および卒団生

**【定員】**25人 **【参加費】**300円(入館料) **申込方法** 電話予約 \*先着制

**申込方法** 3月25日(火) 10:00から開催日当日の12:00まで

申込・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel:0422-42-6233

開館時間:9:30-17:00 休館日:月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料:300円(20名以上の団体200円) \*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料  
\*「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 \*受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

企画展 山本有三没後50年

## 「濁流 雑談 近衛文麿」 —燃ゆる創作への想い—

**5月11日(日)まで開催中**

主催:公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団 / 三鷹市

協力:栃木市立文学館 / 山本有三ふるさと記念館 / 杉並区立郷土博物館 / 株式会社クリーク・アンド・リバー社  
休館日:月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)、5/7(水)、5/8(木)

三鷹市山本有三記念館では、山本有三の未完の絶筆「濁流 雑談 近衛文麿」を取り上げた企画展を開催中です。山本有三と近衛文麿の親交を示す書簡や、作品の構想メモとみられる書き込みの入った創作ノートなどをご紹介します。

また、文豪転生シミュレーションゲーム「文豪とアルケミスト」(DMM GAMES)とのタイアップ企画、山本有三とゆかりの深い三鷹市山本有三記念館・栃木市立文学館・山本有三ふるさと記念館の三館連携スタンプラリーも開催中です。ぜひご参加ください。

●栃木市立文学館 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-31 Tel:0282-25-5400

●山本有三ふるさと記念館 〒328-0015 栃木県栃木市万町5-3 Tel:0282-22-8805



『濁流 雑談 近衛文麿』  
(毎日新聞社 / 昭和49年5月)



©2016 EXNOA LLC



## 米谷清和の“ニューヨーク・メモ”展

**4月15日(火)~5月6日(火・休) 会場** 三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

観覧時間:10:30-17:30 観覧無料 休館日:月曜日(5/5は開館)



《ストリートバスケット》1995年 / 紙・水彩



《スケートボード》1995年 / 紙・水彩

1947年福井市に生まれた米谷清和は、三鷹にアトリエを構える日本画家横山操(1920-1973)に師事すべく多摩美術大学に進み、当時から77歳になる現在まで調布、そして三鷹に居住しています。

それまでの日本画では考えられないようなモチーフに、激しい筆致で、ときに繊細に対峙した師横山の下で、米谷は独自に現代の(今・ここ)を捉えることに専念しました。それは渋谷や新宿の街であり、木漏れ日の田舎道であり、表情の失せたサラリーマンや早朝のラジオ体操の張りつめた空気です。心のひだを見つめるように雨の渋谷駅を描き、照り返す夏の陽射しを老婆の日傘に重ねて描きました。米谷の(今・ここ)を直指する態度は、過去から、そして未来から時が流れ込む滝壺としての現在を、ことばなく、すなわち概念以前の世界として描き出すものにほかなりません。

今回展覧される作品は30年前に訪れたニューヨークで描かれました。米谷の大画面を知る者には少し意外かもしれませんが、いずれにも通底するのは、分節不能の今、ここ、そしてわたし、という主客未分のありようです。米谷の画には、大きさや画材や技法にかかわらず、具象/抽象、わたし/あなたということのずっと手前の純粋な経験が、ただそこに投げ出されたようにあると言ってよいでしょう。

会場

●三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー 〒181-0013 三鷹市下連雀3-42-3 1階 \*三鷹駅から徒歩5分

問合せ 三鷹市公会堂 Tel:0422-29-9868

文芸

山本有三記念館

文芸

17

山本有三記念館

美術

桜井浜江記念市民ギャラリー

18

## 太宰治作品朗読会

各回 18:00 開演 (18:50 終演予定) 【定員】各回 25人 参加費無料

第180回 4月18日(金)



出演 八十川真由野 (俳優)

朗読作品 「燈籠」「犯人」

ディズニーアニメや海外作品の吹き替えから舞台まで、幅広く活躍する八十川真由野さん。太宰が三鷹移住前に発表した「燈籠」と戦後三鷹に戻ってから発表した「犯人」を、八十川さんの凛とした語りでお楽しみください。

申込締切 第180回 3月31日(月) 必着 / 第181回 4月28日(月) 必着 \*申込は各回につき、お1人様1通のみ \*申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。往信はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

第181回 5月16日(金)



出演 原きよ (朗読家、俳優)

朗読作品 「たづねびと」ほか

俳優としても活躍の場を広げ、三鷹を拠点に太宰治作品の朗読に力を入れている原きよさん。今回は、太宰の終戦直後の自伝的作品である「たづねびと」などを朗読します。

## ● 太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料  
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

## 企画展示 予告

## 三鷹市所蔵 太宰治資料展

三鷹市が長きにわたる太宰治顕彰事業で購入した資料、また、ご遺族や関係者より寄贈・寄託された資料を2期に分けて、一堂に公開します。

I期 6月6日(金)～9月7日(日)、II期 9月13日(土)～11月16日(日) 観覧無料

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内) 三鷹市下連雀3-35-1 \*JR三鷹駅(南口)前CORAL5階  
休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館) \*施設メンテナンスなどによる臨時休館あり。詳細はHPをご覧ください。問合せ 太宰治文学サロン  
Tel&Fax: 0422-26-9150

現在「太宰治展示室 三鷹の此の小さい家」は休室しています。

## 茶道体験教室

お茶の点て方など、茶道の基本的な作法を体験できる講座です。

第1回 裏千家(立礼) 6月22日(日) 講師 三鷹市茶道連盟

午前の部 11:00-12:30 / 午後の部 14:30-16:00 【各部入替制】

第1回は、椅子に座りテーブルでお茶をいただく立礼です。

【定員】各部 15人 \*入替制 【対象】茶道未経験者(小学3年生以上)

【参加費】700円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下

申込締切 5月23日(金) \*往復はがきは消印有効 \*申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「茶道体験教室第1回係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①午前の部または午後の部(参加希望の部)、②参加希望人数(2人まで)、③参加者全員の氏名・年齢、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

\*申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。 \*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

\*各部完結で、連続する内容ではありません。 \*午前の部・午後の部を同時に申し込むことはできません。

今後の開催日程 第2回 煎茶(立礼) 12月14日(日)、第3回 表千家 2026年2月7日(土)

\*詳細はMARCL+で順次お知らせいたします。

申込フォーム▶



申込・問合せ みたか井心亭 〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48 \*JR三鷹駅南口から徒歩15分 Tel: 0422-46-3922

大人の  
バレーボール教室

「基礎をしっかり～初心者・自信のない方編～」

「レベルアップ～中・上級者編～」

9人制実業団チームの選手が  
初心者から上級者まで丁寧に指導します!

4月19日(土) 9:10-11:00 (9:00受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

【対象】18歳以上の三鷹市民(在勤含む)

- ①初心者・自信のない方
- 
- ②中級～上級者・レベルアップしたい方

【定員】①20人 / ②30人 \*①、②ともに申込多数の場合は抽選

【参加費】無料

【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、  
ふた付きの飲み物、タオル、外靴を入れる袋

申込方法 講座申込システム 申込締切 3月23日(日)

\*①、②いずれかでお申し込みください。いずれも同時時間帯の開催です。

実業団バレーボール(男子)  
9人制1部リーグ戦兼  
選抜優勝大会を  
観戦しよう!

東京都のトップレベルの9人制の試合をぜひ会場で応援してください!

6人制とは違った面白さあり! 間近でみる臨場感あり!!

入退場は自由です! お好きな時間に応援しにきてください!

4月19日(土) 12:00-18:00、20日(日) 10:00-16:00

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

観戦無料 \*観覧席での観戦となります。室内履き、外履きを入れる袋を持参の上ご来場ください。



申込・問合せ

● SUBARU 総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



# 令和7年度 市民大学学習生募集!

ようこそ楽しい学びの世界へ



市民大学では、「ともに学び、学びを生かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを目指して、多様な分野のコースを展開し一人ひとりの学習をサポートしています。市民の企画委員との協働で企画した「総合コース」をはじめとして、「一般教養コース」では、高齢者対象の『むらさき学苑』、子育て世代を対象とした講座や『市民講師養成コース』を開講します。この春、一緒に新しい学びを始めてみませんか。

## 総合コース

会場 生涯学習センター 各回 10:00-12:00

「総合コース」では、地域課題や社会問題の解決を目指してゼミナール形式の講義を行います。講義での学びを更に深めるため、自主学習日には講義内容の振り返りや意見交換、発表などを行い学習者が主体となって運営しています。年代やバックグラウンドもさまざまな市民が互いに学び合う、開かれた学びの場所として50年以上の歴史があります。

\*カリキュラムの詳細はHPをご覧ください。

金曜日コース (3コース開講) 5/16-3/6【全30回】

【定員】各コース28人 【対象】16歳以上の三鷹市民  
【保育定員】計20人



**コミュニティ** 未来につながるまちづくり  
～みたかの環境・教育などをコミュニティから考える～

講師 白井信雄 (武蔵野大学工学部サステナビリティ学科教授) ほか



**哲学** 「こんにちは! 哲学」一緒に扉を開きましょう

講師 納富信留 (東京大学大学院人文社会系研究科教授) ほか



**未来経済** 希望の持てる社会保障と未来の経済

講師 権丈善一 (慶応大学商学部教授) ほか

土曜日コース (2コース開講) 5/17-3/7【全30回】

【定員】各コース28人 【対象】16歳以上の三鷹市民 【保育定員】計10人



**アート** アートを愉しむ!! ～魅力、多様性、可能性～

講師 新見 隆 (武蔵野美術大学教授、同美術館図書館長) ほか



**戦後80年** 「戦後80年」を考える ～民主主義と憲法は根付いたか～

講師 山口二郎 (法政大学法学部教授) ほか

## 一般教養コース

### むらさき学苑

講師 茂木 貴 (国際情勢アナリスト) ほか

5/13-3/10【火曜日/全30回】

各回 10:00-12:00 会場 生涯学習センター ホール

【定員】126人 【対象】60歳以上の三鷹市民



講座の様子 (茂木先生)

シニア層の皆さんが教養を高め、生きがいある豊かな生活を築いていくことを目的とした講座です。毎回多彩な講師による講義が行われ、年2～3回の社会見学では外部施設にも出掛けます。



講座の様子

### 自分のための子育て講座

講師 帆足 咲子 (一般社団法人親と子どもの臨床支援センター代表理事)

6/10-7/8【火曜日/全5回】 各回 10:00-12:00

会場 生涯学習センター 学習室1

【定員】25人 【保育定員】20人  
【対象】16歳以上の三鷹市民



帆足咲子

乳幼児～小学校低学年のお子さんのご家族を対象に、子どもの心理やその対応について、事例を交えながら学びます。子育てを通して、自分の生き方や、人生をより楽しむためのヒントを探してみませんか?

受講料  
無料

申込期間 総合コース・むらさき学苑 (一般教養コース): 3月25日(火)～4月14日(月) \*最終日は17:00まで  
子育て講座 (一般教養コース): 3月25日(火)～5月6日(火) \*最終日は17:00まで

申込方法 生涯学習センター窓口・電話 (9:00-21:00) または講座申込システム

注意事項

- ・対象は三鷹市民 (在勤・在学含む) で、原則として全回出席できる方。
- ・定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみ、はがきでご連絡いたします。
- ・受講料は無料ですが、材料費等は自己負担となります。
- ・同じ日時に開催する講座を重複して申し込むことはできません。
- ・むらさき学苑は、三鷹市が募集する「東むらさき学苑」「西むらさき学苑」と重複して申し込むことはできません。
- ・保育は満1歳からの未就学児対象。保育説明会 (子ども同伴) の参加必須  
【保育説明会実施日(10:00-12:00)】総合コース 金曜日・土曜日: 5/9(金)、子育て講座 (一般教養コース): 6/3(火)

\*各コースの日程や内容の詳細、最新の情報は、講座申込システムまたは財団HPをご覧ください。

申込・問合せ

- 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>  
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 04-22-49-2521  
開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日 (第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)
- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp> 講座申込▶





講座の様子

## 三鷹中央防災公園 花壇サポーター養成講座

花壇サポーターとして、三鷹中央防災公園の東広場にある市民花壇の企画や管理をしてみませんか。養成講座では植栽プランニングや植え付けの基礎から学ぶことができ、実践として市民花壇のメンテナンスを行います。花と緑がお好きな方のご参加をお待ちしております。

**4月18日～2026年3月27日【金曜日/全12回】**

★花壇サポーターの任期は2年間（今回募集の期間は2027年3月まで）

\*天候等により日程は変更になる場合があります。

\*7月～9月の期間中の水やり作業を、お一人につき3回程度交替で行っています。

①4/18、②5/23、③6/6、④6/20、⑤7/25、⑥9/26、  
⑦10/24、⑧11/14、⑨12/12、⑩12/19、⑪2/13、⑫3/27

各回13:00～16:00 \*花壇メンテナンスのみの日は15:00まで \*7/25のみ9:30～11:30

会場 生涯学習センター 学習室3 ほか、  
三鷹中央防災公園東広場 市民花壇


講師 安藤美奈子（ガーデナー、IHT正園芸療法士）

受講料無料

【定員】7人程度

【対象】16歳以上の方 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

申込期間 3月7日（金）～3月31日（月）必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき  往復はがき申込

★切り戻した植物や種をドライフラワーにするなど、お花の楽しみ方も学べます。



★12月のクリスマス・ブチ講座では、押し花を使ったキャンドルライトを作りました。毎年、受講生に人気です！



★有志メンバーで生涯学習センターフェスティバルに昨年参加し、押し花ギフトボックスのワークショップを開催しました。多くの来場者の方にご参加いただき、盛況でした！

## 三鷹の古文書を読む（中級）

令和6年度に実施した「三鷹の古文書を読む（初級）」のステップアップ講座です。本講座では「くずし字字典」を使用して、自身で判読する方法を身につけるとともに、古文書解読に必要な基礎知識を学びます。

中級編では、三鷹地域の江戸時代の村に残された冊子形態の古文書を主なテキストに使用し、10回の講座内で読了します。テキストは1冊ごとに配布しますので、予習をして受講していただきたいと思ひます。江戸時代の三鷹の歴史を学びつつ、古文書解読法を身につける講座です。

**5月19日～2026年3月16日【月曜日/全10回】**

①5/19、②6/16、③7/14、④9/15、⑤10/13、⑥11/10、

⑦12/15、⑧1/19、⑨2/16、⑩3/16 \*日程は変更になる可能性があります。

各回10:00～12:00 会場 生涯学習センター ホール

講師 野本禎司（開智国際大学教育学部准教授）

【定員】30人 【受講料】5,000円（全10回）

【対象】16歳以上の方 \*申込多数の場合は抽選、「三鷹の古文書を読む（初級）」受講者優先

【持ち物】筆記用具、くずし字字典（講座内では『くずし字用例辞典 普及版 / 編集：児玉幸多』を使用）

申込期間 3月25日（火）～4月28日（月）必着 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき



 往復はがき申込

 オンライン決済

### 市民大学事業 市民講師養成コース

## 市民講師としての話し方やコミュニケーションを学ぶ

ご自身の知識や技能を地域社会に生かし、役立てたいとお考えの皆さん、市民講師\*として活躍しませんか。市民講師として必要とされるスキル「伝わる話し方とコミュニケーション」や「講座の計画の立て方」についても学べる実践的なカリキュラムです。

\*ご自身の知識や技能を生かし、生涯学習の推進役として地域にかかわる方を「市民講師（ボランティア講師）」として支援します。本講座修了後は実践として「市民講師デビュー講座」（選考あり）の開催に向けたサポートも行います。



牛窪万里子



石井麻由子

**5月20日～6月24日【火曜日/全6回】**

受講料無料

①5/20 講座を作るポイント1、②5/27 講座を作るポイント2、③6/3 受講生の心をつかむ話し方、  
④6/10 話の構成の立て方、⑤6/17 キーワードの伝え方、⑥6/24 録画による実践とフィードバック

各回14:00～16:00 会場 生涯学習センター 学習室1

講師 牛窪万里子（元NHKアナウンサー、株式会社メディアアンプロモーション代表取締役、成蹊大学経営学部客員教授）  
石井麻由子（元NHKアナウンサー）

【定員】12人 \*申込多数の場合は抽選、市民講師として活動を希望する方を優先 【対象】16歳以上の三鷹市民（在勤・在学を含む）

申込期間 3月25日（火）～4月30日（水）必着

 往復はがき申込

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき \*市民講師として活動したいことがある方は具体的に明記してください。

修了生のアンケートより

- ・話し方を記録してフィードバックを受けることができ、とても勉強になりました。
- ・事前に情報を整理することの大切さを学びました。・自身の話し癖に気付くことができました。
- ・先生が教えてくださったポイントを意識することで、話がわかりやすくなり驚きました。一緒に学んだ皆さんのおかげでさまざまな楽しい講座を知ることができ、良い経験になりました。

 オンライン決済

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関し、クレジット決済（支払方法）の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

 往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名（フリガナ）、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 \*詳細はHPをご覧ください。



三鷹市芸術文化センター 風のホール

**トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア**  
第90回定期演奏会  
3月15日(土) 15:00 開演 **チケット発売中**

**レ・ヴァン・フランセ** **[完売]**  
3月16日(日) 14:00 開演

**みたかジュニア・オーケストラ**  
第25回演奏会  
3月23日(日) 14:00 開演 **チケット発売中** **託児あり**

**フライブルク・バロック・オーケストラ**  
with クリスティアン・ベザイデンホト  
4月6日(日) 14:00 開演 **チケット発売中** **託児あり**

**前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル**  
4月27日(日) 14:00 開演 **チケット発売中** **託児あり**

**New!** 風のホールでピアノを弾こう!  
スタインウェイ編【三鷹市民限定】  
6月4日(水)・5日(木) **申込締切日** 4月13日(日)

**リトルキャロル コンサート**  
7月5日(土) 14:00 開演 **チケット発売中** **託児あり**

**フランチェスコ・トリスターノ ピアノ・リサイタル**  
7月6日(日) 14:00 開演 **チケット発売中** **託児あり**

**New!** **アリーナ・イブラギモヴァ**  
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル  
～オール・パッサ・プログラム～  
9月13日(土) 14:00 開演 **託児あり**  
**チケット発売日** 会員4月22日(火)/一般4月24日(木)

**New!** **ティボー・ガルシア** ギター・リサイタル  
10月5日(日) 14:00 開演 **託児あり**  
**チケット発売日** 会員4月22日(火)/一般4月24日(木)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

**柳家権太楼 独演会**  
3月9日(日) **[開催中止]**

**柳家花緑 独演会** **[完売]**  
3月22日(土) 14:00/18:00 開演

**瀧川鯉昇 独演会** **[完売]**  
3月23日(日) 14:00 開演

**CINEMA SPECIAL**  
スクリーンで観たい、チャップリン  
午前の部 11:00/午後の部 14:00 上映開始  
3月29日(土) 『**ライムライト**』 **[完売]**

**柳亭市馬 独演会** **[完売]**  
4月13日(日) 14:00 開演

**劇団アンバサド『遠巻きに見てる』**  
4月18日(金)～27日(日) 全13公演 **チケット発売中**

▶P7-10 **託児あり** \*4/19(土) 14:00の回のみ

|       |             |           |           |           |           |           |           |           |           |           |
|-------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|       | 4/18<br>(金) | 19<br>(土) | 20<br>(日) | 21<br>(月) | 22<br>(火) | 23<br>(水) | 24<br>(木) | 25<br>(金) | 26<br>(土) | 27<br>(日) |
| 14:00 |             | ★【託】      | ★         |           |           |           |           |           |           |           |
| 18:30 |             | ★         |           | 休演        |           | ●         | ●         | ●         | ●         | ●         |
| 19:30 | ★           |           |           |           | ★         | ●         | ●         | ●         | ●         | ●         |

★…早期公演割引【託】…託児サービス

**New!** **CINEMA SPECIAL**  
生きがいとともに、人生は続く。  
～歳を重ね、それぞれに輝く、映画特集～  
午前の部 11:00/午後の部 14:00 上映開始  
5月24日(土) 『**人生フルーツ**』 **託児あり**  
**チケット発売日** 会員3月27日(木)/一般3月28日(金)

**New!** **劇団普通『秘密』**  
5月30日(金)～6月8日(日) 全12公演  
**チケット発売日** 会員4月10日(木)/一般4月11日(金)

▶P11-12 **託児あり** \*5/31(土) 14:00の回のみ

|       |             |           |            |          |          |          |          |          |          |          |
|-------|-------------|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
|       | 5/30<br>(金) | 31<br>(土) | 6/1<br>(日) | 2<br>(月) | 3<br>(火) | 4<br>(水) | 5<br>(木) | 6<br>(金) | 7<br>(土) | 8<br>(日) |
| 14:00 |             | ●【託】      | ●          |          |          | ●        | ●        |          | ●        | ●        |
| 18:30 |             | ★         |            | 休演       |          | ●        | ●        | ●        | ●        | ●        |
| 19:30 | ★           |           |            |          | ★        | ●        | ●        | ●        | ●        | ●        |

★…早期夜公演割引【託】…託児サービス

**New!** **桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会**  
6月14日(土) 14:00/18:00 開演  
▶P15 **チケット発売日** 会員4月20日(日)/一般4月23日(水)  
**託児あり** \*14:00の回のみ

**New!** **柳家さん喬 独演会**  
6月28日(土) 14:00 開演 **託児あり**  
▶P16 **チケット発売日** 会員4月20日(日)/一般4月23日(水)

三鷹市公会堂 光のホール

**神田伯山 独演会** **[完売]**  
3月15日(土) 12:00 開演

**東西狂言の会** **[完売]**  
4月12日(土) 14:00 開演

**New!** **春風亭一之輔 独演会** **お1人様 4枚まで**  
5月18日(日) 14:00 開演 **託児あり**  
▶P15 **チケット発売日** 会員4月5日(土)/一般4月9日(水)

三鷹市美術ギャラリー

**New!** **三鷹天命反転中!!**  
— 荒川修作+マトリン・ギンズの  
死なないためのエクササイズ  
▶P1-2 **3月22日(土)～5月18日(日)**  
10:00～20:00 \*入館は19:30まで

**New!** **太宰治展示室「三鷹の此の小さい家」**  
▶P19 企画展示予告 **三鷹市所蔵 太宰治資料展**  
I期 **6月6日(金)～9月7日(日)**  
II期 **9月13日(土)～11月16日(日)**

みたか井心亭

**New!** **茶道体験教室**  
▶P19 **第1回 裏千家(立礼) 6月22日(日)**  
午前の部 11:00～12:30/午後の部 14:30～16:00  
**申込締切日** 5月23日(金)

三鷹市山本有三記念館

企画展 **山本有三 没後50年**  
「濁流 雑談 近衛文麿」一燃ゆる創作への想い—  
▶P18 **5月11日(日)まで 9:30～17:00**

**おはなし会**  
▶P17 **第68回 3月8日(土) 14:00～14:30**

▶P17 **New!** **第69回 4月12日(土) 14:00～14:30**

▶P17 **New!** **第70回 5月10日(土) 14:00～14:30**

**New!** **アフタヌーン・ミニコンサート**  
▶P17 **4月20日(日) 15:00～15:45**  
**申込期間** 3月25日(火) 10:00から  
開催日当日の12:00まで

**New!** **春の朗読コンサート**  
▶P17 **5月9日(金)・10日(土) 各回 18:00～19:30**  
**申込締切日** 4月16日(水)

太宰治文学サロン

▶P19 **太宰治作品朗読会**  
**New!** **第180回 4月18日(金) 18:00～18:50**  
**申込締切日** 3月31日(月)

**New!** **第181回 5月16日(金) 18:00～18:50**  
**申込締切日** 4月28日(月)

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

**New!**  
▶P18 **米谷清和の“ニューヨーク・メモ”展**  
**4月15日(火)～5月6日(火・休) 10:30～17:30**

三鷹市吉村昭書斎

企画展示 **吉村昭と津村節子のふたり旅**  
7月21日(月・祝)まで 10:00～17:30

SUBARU 総合スポーツセンター

**New!** **大人のバレーボール教室**  
▶P20 **4月19日(土) 9:10～11:00** (9:00受付開始)  
**申込締切日** 3月23日(日)

**New!** **実業団バレーボール(男子)9人制**  
**1部リーグ戦兼選抜大会を観戦しよう!**  
▶P20 **4月19日(土) 12:00～18:00**  
**4月20日(日) 10:00～16:00**

三鷹市生涯学習センター

**New!** **令和7年度 三鷹市民大学学習生募集!**  
▶P21 **申込期間** ●総合コース・むらさき学苑(一般教養コース)  
3月25日(火)～4月14日(月)  
●子育て講座(一般教養コース)  
3月25日(火)～5月6日(火)

**New!** **花壇サポーター養成講座**  
▶P23 **4月18日(金)～2026年3月27日(金)【全12回】**  
**申込期間** 3月7日(金)～3月31日(月)

**New!** **三鷹の古文書を読む(中級)**  
▶P24 **5月19日(月)～2026年3月16日(月)【全10回】**  
各回 10:00～12:00  
**申込期間** 3月25日(火)～4月28日(月)

**New!** **市民講師としての**  
**話し方やコミュニケーションを学ぶ**  
▶P24 **5月20日(火)～6月24日(火)【全6回】**  
各回 14:00～16:00  
**申込期間** 3月25日(火)～4月30日(水)

\*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 \*U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。  
\*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 \*公演内容等は変更になる場合もあります。 \*公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。  
\*営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。 \*情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。 \*申込を締め切った事業は掲載していません。  
\*風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 \*次号のMARCL\*183は5月発行予定です。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。  
**このマークがついている公演には託児サービスがあります。** 料金: 500円 定員: 10人  
対象: 1歳～未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ(先着順)